

第84回

手塚治虫作品と ジャパンコーヒーフェスティバル 2025 in 宝塚

開催テーマ 「手塚治虫作品と珈琲」～火の鳥～

日時

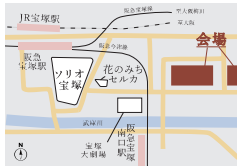
10月31日(金)
12:00～19:00

11月1日(土)・2日(日)・3日(月・祝)
10:00～19:00

会場

※駐車場には限りがあります。公共交通機関
でのご来場にご協力をお願いいたします。

宝塚市立文化芸術センター
(兵庫県宝塚市武庫川町7-64)
宝塚市立手塚治虫記念館
(兵庫県宝塚市武庫川町7-65)
花のみち・さくら橋公園
(兵庫県宝塚市武庫川町6-1)



ジャパンコーヒーフェスティバルについて

—— 一杯のコーヒーから様々なことが見え、そして体験できるフェスティバル

ジャパンコーヒーフェスティバルは、日本国内におけるコーヒー文化の健全な発展と普及を目的に、関西を中心とした全国各地で行っているコーヒーの飲み比べの祭典です。開催地ごとにテーマを設け、そのテーマに合わせたそこでしか飲めない各
出店者渾身の一杯をお楽しみいただけます。

日本の地域は、それぞれがとても素晴らしい魅力を持っています。しかしそれらは、ただそこで暮らしているだけでは、まし
てや観光で訪れただけではなかなか知りえない魅力も多いのではないかと考えています。当日飲むコーヒーは、その場所の
特性や込められた想い、もしくは歴史や伝統文化などを基に設けた「開催地ごとのテーマ」に基づいて、コーヒー屋独自の角
度から表現した渾身の一杯です。そのコーヒーを飲み比べ、偶然居合わせた人たちがコーヒーを介したコミュニケーションを
楽しむことで、来られた方が開催地についてより興味を持ちたり、魅力を再発見したりしていただくことが開催目的の一つで
す。

飲み比べを通じてコーヒーの奥深さに触れることで、地域やそれを取り巻く人・環境へと好奇心が広がっていくと考えてお
ります。フェスティバルという非日常の中で、自分自身に対しても好奇心を向けてみてください。

『火の鳥』をデザインした今回限定ブックカバーのプレゼントも！ 文化芸術センター1Fショップにて手塚治虫作品の書籍を購
入いただいた方にプレゼント。数に限りがございます。

飲み比べはコーヒーチケットで
料金



- ・運命のコーヒーチケット1枚含む
コーヒーチケット3枚
- ・出品コーヒーへの想いが綴られた
特製パンフレット

前売券：1,800円
当日券：2,000円

- ※コーヒーチケットとパンフレットは
当日受付にてお渡し
- ※珈琲豆の物販に使えるチケット
(100円)付

一度受付すると(パンフレット提示で) 追加券：1,200円
(コーヒーチケット3枚)

前売券販売中！

お得な前売券は、出店店舗と宝塚市
国際観光協会(観光にぎわい課内)にて販売！
出店店舗は公式HPやSNSにて発表いたします。

e+・セブンチケットでも販売中
e+ イープラス セブンチケット
¥1,960(システム利用料がかかる場合がございます)



- 珈琲一杯あたりは100cc程度です。(飲み比べを主旨としているため)●コーヒーチケット1～2枚でコーヒー1杯と引き換えです。●コーヒー豆・フード・物
販の購入は、チケット不要です。●コーヒーチケットはイベントの4日間通して有効です。●マイカップご持参で、珈琲を1.2倍量お入れします。

お問い合わせ

一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会

☎ 080-3300-6410

✉ japancoffeefestival@gmail.com

📍 大阪府大阪市淀川区東三国1-32-22

主催：一般社団法人 日本コーヒーフェスティバル実行委員会 共催：宝塚市・宝塚市国際観光協会・公益財団法人宝塚市文化財団 協力：株式会社手塚プロダクション・宝塚市立文化芸術センター・
宝塚市立手塚治虫記念館・宝塚市立宝塚文化創造館・宝塚珈琲協会・宝塚市花のみち自治会

Japan Coffee Festival

『火の鳥』を珈琲で表現する



©手塚プロダクション

30の珈琲屋が



公式ウェブサイト

第84回

手塚治虫作品と

ジャパンコーヒーフェスティバル

2025 in 宝塚

2025

10.31(金) → 11.3(月)

31日12:00～19:00 / 1・2日10:00～19:00 / 3日10:00～17:00

今回の題材は『火の鳥』。

生命の尊厳を問いかけるこの作品が
珈琲で表現されます。



手塚治虫作品の中でも難解とされる「火の鳥」を珈琲で表現するために、
約30軒の珈琲屋が宝塚に集まります。

難解な作品をそれぞれの珈琲屋がどのように解釈し、
珈琲としてどのように表現されるのか、その挑戦をぜひ体験してください。

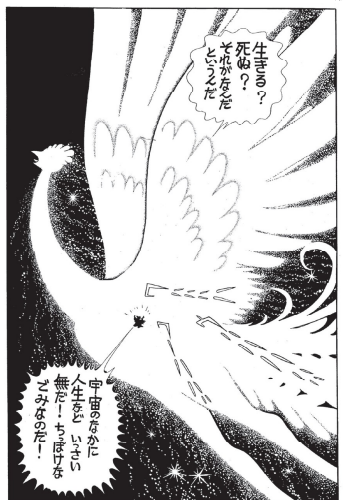
物語は、全12編。
過去と未来の時代を行き来しながら進む――



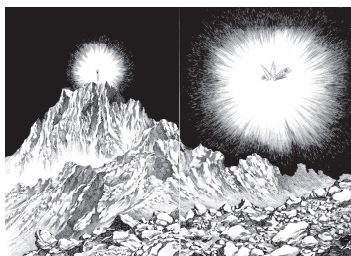
黎明編



ヤマト編



鳳凰編



復活編

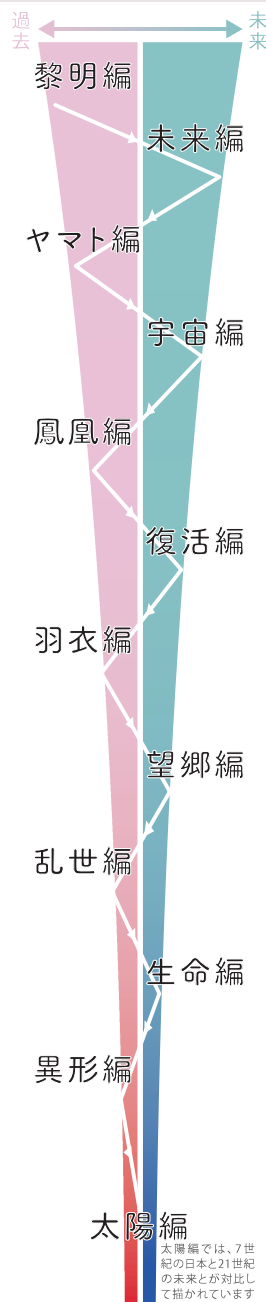


未来編



宇宙編

私はあれ以来、鳥の姿をさがしつづけている
あの鳥は、おそらく超生命体の一種だったの
だろうと思う
宇宙生物は人間型にしろ 非人間型にしろ
かならず肉体を持っている
肉体がない つまり非物質化された生物は
一種のエネルギー体だ
そうなる と それは、もう生物とはいえない
宇宙には、そのような超生命体が
実際に存在していることを講義で聞いた
エネルギー波を作用させて
自分をどんな姿にも見せることができるのだ



羽衣編



乱世編



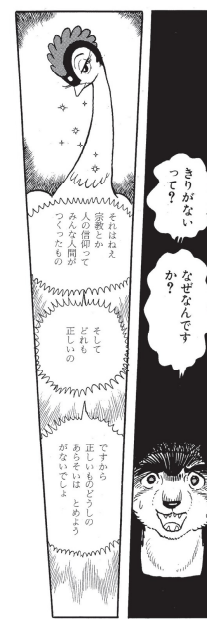
望郷編



生命編



異形編



太陽編